

根郷小学校区まち協だより

いもほちにしよう！

春
2025

防災セミナー

「発災時の市と自治会との協同について」… 2

防犯講習会のお知らせ … 3

まちのできごと 根郷角栄自治会 秋祭り … 3

根郷風土記 根郷村の輪郭その2 … 4

各部会の活動状況 & 今後の予定 … 4

<https://negou.site>

QRコードから
ホームページに簡単アクセス！▶



根郷小学校区まちづくり協議会

防災セミナー

「発災時の市と自治会との協同について」

防災部会



R6
11/30(土)

令和6年11月30日(土)防災部会は南部地域福祉センターにおいて防災講演会を開催しました。講師に 佐倉市危機管理課 防災班 主任主事 桧垣優介氏・同課 防災班 本郷泰介氏をお招きし、「発災時の市と自治会との協同について」について講演いただきました。

「令和6年能登半島地震の教訓等」をはじめ「佐倉市において発生が見込まれる災害とその特性等」「佐倉市の災害対策の現況等」「避難所運営」を一通り説明後、千葉県や千葉の自治体が能登半島地震で行った対口支援(大規模災害で被災した自治体と支援側の自治体がパートナーとなり、復興における各種支援をするもの)のレポートの一部を紹介し実際の避難所の様子がリアルに伝えられました。

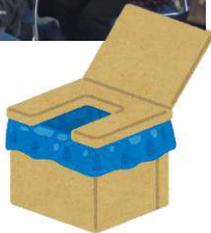
質疑応答の時間では参加者からたくさんの質問や意見があり、実際の発災時の市の動きや避難所の運営に対する関心の高さがうかがわれました。



佐倉市危機管理課 防災班 主任主事 桧垣優介氏



佐倉市危機管理課 防災班 本郷泰介氏



本年度の防犯講習会を南部地域福祉センターで開催します。
最近、四街道でも起きたトクリュウ（匿名・流動型犯罪グループ）による強盗事件や、いまだに猛威をふるう特殊詐欺事件に対する対応策などを佐倉警察署生活安全課より講演をしていただきます。
ふるってご参加ください。

防 犯 講 習 会

凶悪犯を自宅に侵入させないための対策・ 特殊詐欺の手口と対応策について



日時 令和7年2月19日（水）午前10時～
場所 南部地域福祉センター B棟研修室
講師 佐倉警察署生活安全課

まちのできごと・根郷角栄自治会

根郷角栄自治会
令和！
人の輪！
地域の絆！
秋祭り
あきまつり
楽しいお店・イベントで楽しもう！
お祭り ゲーム 抽選会 ライブ
お祭り まま くらげ 抽選会 ライブ
日時：9.28(土) [雨天の場合は 10.5(土)]
12:00～17:00
場所：根郷角栄団地 中央公園
みんなで笑い、楽しもう！

『根郷角栄自治会 秋祭り』
前日は大雨の中の準備でしたが、みんなの熱意が届き、曇りで暑くもなく祭り日和の天気になりました。

開始時間12時の1時間も前から、団地外の子どもたちが次々と来場。少し早めに開始しました。

子どもが少なくなった団地ですが、近隣の団地から多くの来場者で、子どものイベントコーナーは人集りキッチンカーや焼き鳥、そば、綿菓子、キャラメルポップコーン……の各店舗も賑わっていました。

子どもたちの思い出に残るまつり、人びとがふれ合う祭りは大事だと感じました



根郷風土記

根郷風土記は根郷公民館によってまとめられた根郷の歴史です。図書館にも置いてありますが、一部を抜粋してここに転載します。(許 根郷公民館) 尚、一部の表記は読みやすいように変更しています。

根郷村の輪郭 その2

この<根郷>も。今から1334年前の大化の改新後から平安時代初期までの約300年間、いわゆる律令時代といわれた頃は現在の和田地区天辺とともに<余戸>郷の一地域であった。<余戸>というのは、当時50戸をもって「里(むら)」としたが、それにみたなかった小集落を<あまるべ><あまるめ>と呼んだ。つまり<天辺>はそれらの発音がくずれたものといわれている。

『大日本地名辞書』(吉田東悟著)には次のように記載されている。

「餘戸(アマベ)郷、和名抄、餘戸郷。今和田村に大字天邊(アマベ)あり、これ長隈郷の西南にして、千葉郡物部郷の東に居り、根郷村も当然本郷の域内なり。」

中古は印東荘に属し、承平年間に千葉氏が支配するようになってから、ようやく集落らしきものが点在しはじめ、現在のような村落が構成されたのは藩政時代に入ってからである。藩政時代の初期において村落として最初に発達したのは六崎村及び太田村の二村で、当時は石川区及び城区は六崎村の大字であった。

石川区及び城区が村として独立した年代は明らかではないが、承応3年(1654)に村の改変が行われ、公津村(成田市)が5カ村に分離されているので其の頃かも知れない。寺崎村は藩政時代の初期に開墾された六崎新田、太田新田などと称されていたが、後に独立して寺崎村となったのである。太田村は六崎村と同じ頃成立したのであるが、この両村に続いて発達したのは神門村、木野子村、大篠塚村、小篠塚村などである。これらの村々は、もと原野であった野地を足利時代の中頃になって開拓され、人家がようやく建つようになったのである。勿論、その当時は集落と称するほどのものではなかった。つまり<人煙寥寥>たるもので八街、習志野にわたり、一望ひろびろとした原野で、六方野と称していた。それが、千葉市の没落にともなって旧臣の帰農化(兵農分離)などにより、藩政時代に入ってから次第に発展し安永5年(1858)における村の構成は次のようであった。(別表1)

次号へ続きます

別表1

旧村名	戸数(軒)	村高(石)
六崎村	60	622
寺崎村	85	804
太田村	40	519
大篠塚村	30	432
小篠塚村	20	316
神門村	40	227
木野子村	15	118
城村	20	264
石川村	20	289
合計	325	3,231

各部会の活動状況&今後の予定 (コロナ感染に注意しながら活動しています)

防犯部会

- 根郷小学童及び地域住民対象の防犯講習会事業
根郷小1.2年対象防犯講習会 R6/5/22(水) 開催
根郷小5.6年対象防犯講習会 R6/10/7(月) 開催
地域住民対象の防犯講習会 R7/2/19(水) 開催予定
- 防犯のぼり旗配布
防犯安全標語(根郷小児童より募集)ののぼり旗を配布

防災部会

- HP・防災マップ 随時更新中
- 防災講演会 R6/11/30(土)開催
- 勉強会 年間8回実施



環境文化部会

- 根郷の森環境美化活動
下草刈りや枝打ちなどを実施 R6・5/15・6/12・7/3・9/11
南部児童センタークリーン大作戦実施 R6・5/26
- まち協農園野菜収穫体験
各作物の植付や草取りを実施中
収穫体験R6/10/20(日)実施



広報部会

- 広報誌「いいまちにしょ!」第40号・41号・42号発行

根郷小学校区まち協だより 第42号
発行 : 令和7年 2月
発行責任者 : 会長 渡部 正文
編集 : 広報部会